付属書１－４

ＩＳＭＳクラウドセキュリティ筆記試験の構成

（ISMS-CLS 筆記試験）

1.基本的な考え方

（１）試験構成としては大項目で３題。

（２）出題形式としては、○×問題、空欄補充問題、選択問題から成る。

（３）出題範囲は JRCA 承認基準 JRCA TJ230　Ⅳ章で要求している枠組みで、以下も含む

・基準文書 JIP-ISMS517（ISO/IEC 27017：2015 に基づく ISMS クラウドセキュリティ認証に関する要求事項）

・対象規格 JIS Q 27017（ISO/IEC 27017）、JIS Q27001（ISO/IEC 27001:2022/Amd 1:2024 含む）、JIS Q 27000、JIS Q19011、JIS Q17021-1

・認定機関（ISMS-AC）が認証希望企業向けに公開している情報（事前周知すべきレベル）

2. 試験項目

（１）Section1：(30 点)

・方　　式：○×問題、用語空欄補充

・出 題 数：3 題（設問数）

・出題範囲：クラウドコンピューティングの知識・技術、JIP-ISMS517、JIS Q 27017（ISO/IEC 27017）、JIS Q27001（ISO/IEC 27001:2022/Amd 1:2024 含む）、JRCA 承認基準に示す内容

・解答方法：(○×問題)：出題範囲の内容について正しいものを選択する。対象規格・文書の内容を理解していれば解答が可能。

(空欄補充問題)：出題範囲の文書内容について、空欄部分に欄外に示した用語で埋めてもらう。対象規格・文書の内容を理解していれば解答が可能。

（２）Section2：(40 点)

・方　　式：○×問題、用語空欄補充

・出 題 数：2 題（設問数）

・出題範囲：JIS Q 27017（ISO/IEC 27017）、JIS Q 27001（ISO/IEC 27001:2022/Amd 1:2024 含む）、JRCA 承認基準に示す内容

・解答方法：(○×問題)：出題範囲の内容について正しいものを選択する。対象規格・文書の内容を理解していれば解答が可能。

(空欄補充問題)：出題範囲の文書内容について、空欄部分に欄外に示した用語で埋めてもらう。対象規格・文書の内容を理解していれば解答が可能。

（３）Section3：(30 点)

・方　　式：3 肢から正解を一つ選択

・出 題 数：2 題（設問数）

・出題範囲：JIP-ISMS517、JIS Q 27017（ISO/IEC 27017）、JIS Q27001（ISO/IEC 27001:2022/Amd 1:2024 含む）、JRCA 承認基準に示す内容

・解答方法：出題範囲の内容について正しいものを選択する。

ここでは、実際の ISMS クラウドセキュリティ審査を想定した状況が提示される。認証審査の実施方法、対象規格・文書の内容、クラウドコンピューティングの技術内容を理解していれば解答が可能。

3. 採点の考え方

100 点満点で、総合点 70%以上で合格。